

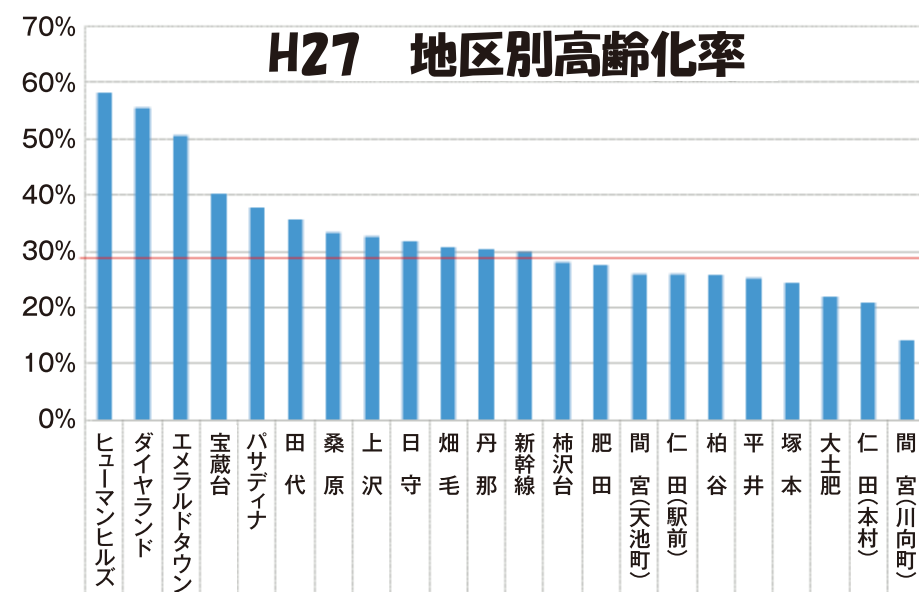
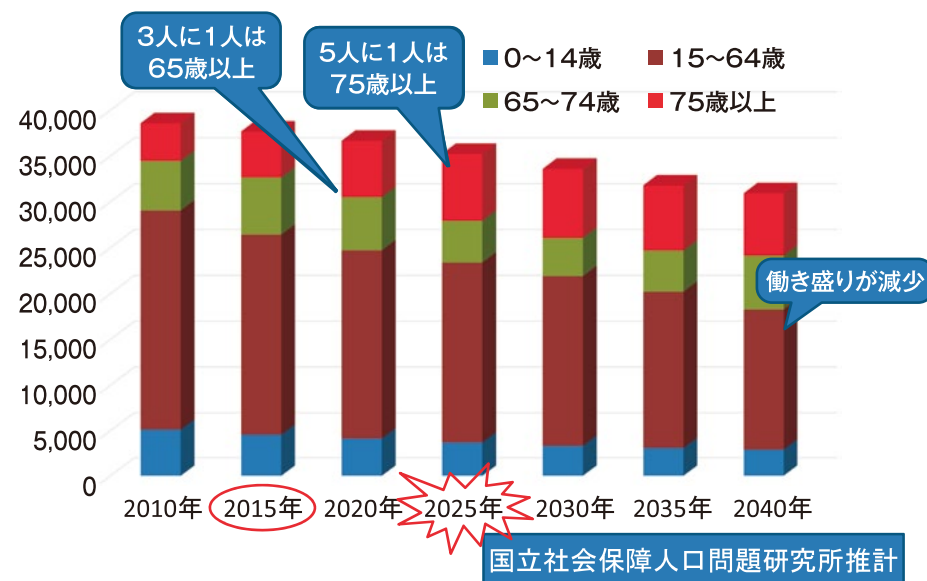
困りごとを
地域で解決！

地域の支えあい勉強会



2025年には函南町民の5人に1人が75歳以上となる見込みです。ひとり暮らしや認知症の人も増加します。働き盛りの人が減少し、これからは介護サービスや病院のベッドも不足する心配があります。最期まで自分らしく住み慣れた場所で安心して暮らすために、今私たちは何をしたらよいのでしょうか？函南町では社会福祉協議会の生活支援コーディネーターを中心に地域の皆さんで学び合い話しあう勉強会やボランティア養成講座を開催しています。地域で勉強会の開催やボランティアをご希望される方は、函南町社会福祉協議会中村までご相談ください。

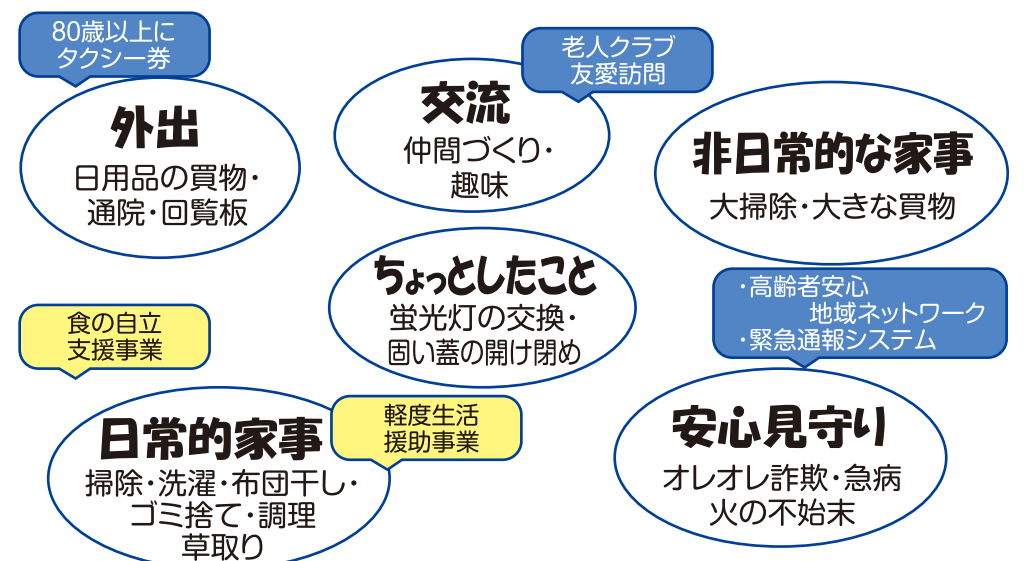
10年後の函南町の人口は？



平成28年度は、「地域の支えあい勉強会」を役場で4回開催しました。民生委員や一般の方100人以上が参加されました。

第1回目

自分らしく
生活するために
必要な5つのこと



函南町では、ヒューマンヒルズやダイヤランドなどの地区で高齢化が進んでおり、地域の助け合いが益々必要です。



第1回目は、地域の困りごとと参加者自身がお手伝いできることを把握するお互い様ゲームを実施しました。「ゴミ捨てが大変」「買物に行っても重いものが運べない」「車がないと買物に行けない」「日曜大工をお願いしたい」「ボランティアならできるかもしれない」「人のつながりが希薄だから難しい」といった声が聴かれました。

住民主体の「地域の支えあい」は身近な近所や地区の単位で始まります。地区ごと、小学校区ごと、何をするかを決めるのは住民の皆さん自身です。

地域包括ケアシステム

